

- 2024年度入試の志望動向
- 2024年度入試用赤本入荷

英語って果てしないね、

英語科 田中 陽子

新宿の忙しい夏や修学旅行も終わり、急に秋めいてきましたね。3年生は共通の出願などいよいよ受験シーズンに突入、1・2年生は選択科目に迷う時期ですね。皆さん一人ひとりが、将来について不安を抱えながら考えを深めていることと思います。職業などから逆算的に進学先や選択科目を考えることは有効です。でも私は「教員」という目標に向かって突っ走ってきたわけではありません。好きなことを続けていて今ココ、という感じが一番ツクリきます。

振り返ると、いくつか将来を決める出会いや出来事がありました。最初の転機は高校生の時でした。いわゆる受験勉強ではなく、英語を話したり、洋書を読んだりする力をつけたいと思い、予備校や受験塾ではない英語教室に通い始めました。そこで出会った先生が大きな影響を与えてくれました。NHK ラジオの「基礎英語」を何度も聞いて暗唱し、「シャーロックホームズ」や「あしながおじさん」からシェイクスピアまで（当時ヒットしたHarry Potterも！）たくさんの洋書を読みました。原書を読むのは難しかったけれど、日本語で読んでいた本を原書で読める嬉しさを感じましたし、言葉や文化、文学の面白さを教えてもらいました。そして、アメリカ人の先生と話す先生（時に喧嘩も英語で）を目の当たりにし、「先生のように英語が話せたら**カッコイイな〜！！**」と思いました。課題は多く大変でしたが、できないなりに必死にやりました。

夏休みには語学留学を経験し、イギリスに行きました。夏は様々な国から生徒がきます。当時やっていたCMの文句「英語が話せると10億人と話せる」は本当なんだなあ〜と実感した瞬間でした。でも**英語が全然出てこない！話せない！日本人って情けない！！**と最初に感じたのもこの時でした。高校生なりに衝撃を経験した私は帰国後さらに必死。たくさんの洋書を読み、音声を聞いて、音読して、暗記して、単語や表現を覚えて、忘れて、覚えて、忘れて、忘れて…また覚えて、また忘れた。あーもうやだ。この繰り返しで嫌になることもしばしば。決して真面目だったわけではありません。単語テストなど課題がたくさんあったから。（やらねばと思っていることや、好きなことですら**強制力**がないとできない）先生に促されるまま、そこでお手伝いも始めました。大学生になっても継続してお手伝いは続けていて、中学生や高校生のクラスも担当させてもらえるようになりました。大学の学部を決める時には他の進路を含めてとても迷いましたが、先生の「英語から離れない方がいいんじゃない。向いてるから教員免許は絶対取りなさい。」の一言に押されて、英文科への進学を決めました。

大学時代には、ポーランドの海沿いの小さな街で「孤児に英語を教える」ボランティアに参加しました。英語を教えるというよりは「一緒に生活をする」体験で、共通語は英語。お互い伝えるのに必死、理解するのに必死。英語は、英語圏の人とだけでなく、「英語を母語としない人」たちとの共通語なんだと実感しました。**やっぱりまだまだダメだ！！**と英語力のなさに**ガック——**リでしたが、やっぱり**英語ってスゴイ**。同時に、**日本のことをもっと知らなきゃ！**と痛感しました。これは色々なところを旅する度に思います。

大学院に進学した時も、留学生の多いクラスの共通言語は英語でした。同じアジア圏の韓国人や中国人と話すのも結局英語。教科書も英語。私はここでも英語という言語の汎用性を実感することになりました。（と同時に、自分の英語力のなさもさらに痛感。）英語教育学専修コースに進み、「第二言語をどう習得するのか」ということを中心に勉強しました。周囲の学生のレベルが高く、ついていくのに必死でした。分厚い英語の論文を辞

書片手にたくさん読みました。時間もかかったし、**ダメ、分からない！英語力ないわ～泣！！**と思うことしばしば。人生で一番勉強した！！（泣きながら）**ダメだ、もっと勉強しなきゃ！！**

その後社会人になって留学や研修、いくつかの中学や高校（小学校も）を経験し、今に至ります。先生なのに…と思うかもしれませんが、自分の英語力に満足したことは一度もありません。相変わらず**「私、英語できないわ泣」**です。（皆さんを不安にさせるか？）言葉は使っていないと忘れます。覚えても忘れます。今の私も「触れて口に出して覚えて忘れて、また触れて忘れて、覚えてけどまた忘れた…けどまた覚えて、使ってみる」の繰り返しです。仕事の忙しさを言い訳に、自分の英語力を上げる（というかキープ）時間が取れていないという後ろめたさを毎日感じながら、通勤時間はNHKラジオ講座を（ほぼ）毎日聞いています。英検やTOEICの問題集をやったり、海外ドラマを英語字幕で見たり、スマホのアプリで英単語クイズをやったり。単語帳もつくっていますよ。言語はやってもやっても終わりが無い。いつになっても「こんな基礎的なこと分かってなかった㊄」「この単語知らんな」「へえ～こんな言い方するんだ」という発見があります。終わりが無いからもうヤダ…ではなく、終わりが無いから面白い。（と言いついて）言葉は生き物ですから時代とともに変わっていきます。やっぱりいつも思うのは**私の英語力まだまだ！はあ**。昨日TV番組で玉木宏が「現状維持は退歩なり」と言っていました。みんな、くじけず一緒にがんばろうね。

進路の話ではなく英語の話になってしまいました。私の場合は人生の早い段階で目標となるロールモデルが身近にいてくださったことは幸運でした。そして、自分に自覚がなくても「向いている」と言ってくくださったのも。その先生に対する「**カッコイ～！**」が私の出発点だと思いますし、今でも私のモチベーションです。そこでの様々な人との出会いが英語だけでなく価値観や生き方にも影響を与えて下さったのは言うまでもありません。高校生の時、まさか自分が英語の道に進むとも、教員になることも、まさか新宿高校で働くことになるとも、全く想像していませんでした。皆さんも、インスピレーションを感じる人との出会いや好きなことを大切に。そして時に周りアドバイスにも耳を傾けてみてください。自分も自覚していない自分を発見することになるかも。そして、その時、やれることをとりあえず全力でやってみること。10代で頑張った自分は20代の自分を助けてくれます。その先も同様。私が言えるのはコレだけ！

---

## ○2024年度入試の志望動向

2024年度入試の志望動向は、10月～11月に、各予備校が模試の結果を元に分析結果を発表します。今回は最初に発表された河合塾の分析結果を紹介します。

なお、分析結果は前向きな捉え方（「共通テストの勉強をもう一踏ん張りしよう」「二次試験の勉強にも注力しよう」など）を心がけましょう。また、分析結果は、今後の模試の志望動向で変化すること、予備校ごとに異なることに注意してください。

★大学別の志望動向（関東地方）..第2回全統共通テスト模試（河合塾・7月実施・受験者数326,136名）より。

### ①東京大学

学類別は理科二類が前年比91%と減少。他は前年並み。但し、理科三類を除き、成績上位層が前年比75%～87%と大きく減少。積極的にチャレンジしたい。

### ②東京工業大学

学院別は環境・社会理工学院を除き、前年比101%～122%と増加。但し、成績上位層は全学院で前年比59%～86%と大きく減少。チャンスが広がっている。

### ③一橋大学

経済学部が前年比135%と大幅に増加。（共通テストの）ボーダーライン付近に志望者が固まっているので、共通テストの出来によりチャンスが広がる可能性あり。他の学部は難易度の変化はない。

#### ④筑波大学

全学部で前年比 105%と増加。総合選抜は文系・理系共に、個別の学群と比較して(共通テストの)ボーダー得点率が低い傾向がある。積極的にチャレンジしたい。生命環境学群ー生物資源学類は前年比 137%と増加し、予想ボーダー得点率は3%アップと難化。

#### ⑤千葉大学

(共通テストの)予想ボーダーは全学部で微増(前年比 1.3~4.3%)。共通テストでの逃げ切りが図りにくい傾向となり、二次試験対策を十二分に行う必要あり。

#### ⑦横浜国立大学

経済学部の志望者が増加。特にDESP(データサイエンス教育プログラム)は成績上位層が大幅増加。経営学部の志望者は前年並みで、成績上位層は減少。

#### ⑧東京都立大学

全学部で前年比 109%と増加。しかし、(共通テストの)予想ボーダー得点率はほぼ前年並み。予想ボーダー得点率が上がったのは、都市政策文系と作業療法で、上位層も増加。

#### ⑨お茶の水女子大学

新設の共創工は志望倍率が 1.2 倍と大学平均 2.2 倍より低い。一方で、当該学部を第2志望としている受験生の第1志望に筑波・東京などの上位大学が多いので、志望変更時の上位層の流入に注意。

#### ⑩早稲田大学

共通テスト利用は増加。但し、成績上位層は減少し、予想ボーダー以下に分布が集中。国際教養-共通テスト併用は成績上位者の数が前年比 73%と大幅に減少。

#### ⑪慶應義塾大学

大学全体は前年比 99%でほぼ変わらず、難易度も変わらない。但し、上位層が減少し、ボーダー付近が増加。逆転合格が狙える状況なのでチャレンジしたい。

#### ⑫上智大学

共通テスト4教科型は前年度比 134%だが、昨年が前年比 25%の減少だったので、従来程度の志望者数に戻った感じ。共通テスト3教科型は前年度比 127%と増加。

新宿通信の NO. 91 では他の予備校の志望動向の分析結果などをお知らせします。3年生には 11 月の学年集会でもお知らせします。

## 〇2024 年度赤本が入荷しました

2024 年度入試用の赤本が入荷しました。赤本部屋奥の棚の上にあります。PTAの補助もあって購入できています。大切に扱ってください。

### 先輩からの言葉

「失敗しても、なんとか楽しく生きるには」

城西国際大学 経営情報学部 教授  
大西(神余)崇子 43 回

これをお読みの新宿高校生の中には、進路決定を前に、もしも受験に失敗してしまったら自分の将来はどうなってしまうのだろうと不安な人も多いのではないのでしょうか。私が勤務する大学でも、希望の会社に就職が決まらなければ人生終

わるかの如く不安にかられて相談に来る学生がいます。その学生に「君から見て私は楽しそうに見えますか」と聞くと「はい。先生はいつも楽しそうです」と答えが返ってきます。しかし、私のこれまでは失敗の連続でした。それでも今は幸せそうだと言われます。そんな私の経験を書くことで、不安だけれども頑張ろうと思ってくれる生徒さんが一人でもいてくれたら嬉しく思います。

制服のない都立がいい。そんな中学生らしい志望理由で戸山か新宿で悩んでいた私は、マラソンと遠泳のある新宿高校は避けたいと戸山を目指していました。そんな時、家庭科でパジャマを作ることになりました。規定のデザインがあまりに平凡で気に入らなかったの、勝手にデザインを変えて製作し提出してしまいました。当然ですが、規定通りに作らなかったという理由で最低の成績をいただき、進学に重要な評定平均をぐっと下げてしまい、マラソンと遠泳を覚悟し新宿高校へ入学しました。

新宿高校への進学は正解でした。人と違うことをすることに躊躇がなかった私は、自由な校風を謳歌しました。しかし、徐々に人間関係に疲れはじめます。生活をリセットしたくて、逃げるように一年間休学してアメリカに留学しました。そこで見た差別と不条理という衝撃的な風景が探究心を生んだという意味で、留学はその後の生き方に繋がっていると思います。

帰国し、進路選択の時期がきました。今度はなんとか第一志望大学の学内推薦枠を獲得します。当時入院していた父に報告でき嬉しかったのですが、すぐに担任の先生から「一年休学していたので、年齢制限で推薦がなくなった」と告げられます。父には言えませんでした。第二志望の大学の面接日数日前に父は他界します。

大学の勉強は私にとっては「解放」でした。自分で調べて意見を述べ、議論をして妥協し合う、受験勉強は苦手でしたが、答えの出ない問題を考える事が楽しくて仕方ありませんでした。1991年入学ですから急激なバブル経済崩壊を感じながら就職氷河期に突入します。200枚のハガキを出し、何十社と説明会にいき最終に残っても落ち、私は社会にも適応できないのかと落ち込みました。ゼミの友人たちは氷河期にあっても遅く内定を得るなか、リフレッシュしたいと久しぶりに図書館に行き、ゼミの関連文献を探し、レジュメを手書きしながら「なんて楽しい作業なのだろう」と涙がポロポロ流れてきました。そこから最終の結果数社が来るのを待たずして大学院の受験勉強をはじめました。

大学院の勉強は実力がない私についていくのがやっとなので、最初の1ヶ月で白髪の束ができました。そこからも思い通りにいくことは稀で、辛い事、悲しい事をこれでもかというくらいに経験しました。特に40代の始めには、せめて人生でこれだけはと切望した事でさえ叶わず、毎日目を腫らしながらも、50歳を超えました。

それでも学生に「先生は人生楽しそう」と言われるように、大変ですが、楽しく仕事を続けられています。思い通りにならなくても、失敗の後の選択を自分で決めてきたからだと思います。振り返ると、伝統的な組織に馴染まない性格だったかもしれません。それでもありがたいことになんとか楽しく生きています。今、思い通りの道に進めなかったらどうしようと不安に思っている高校生の皆さんも、失敗してもなんとなかなと思ってください。期待通りにいかなくても自分を卑下せず、別の道を自分で決めてください。反省はしても後悔はしないはずです。きっと別の道、別の選択でも楽しく生きられるはずです。

最後に、今楽しく過ごせているのは、私の仕事を尊重し、応援してくれ、お互いの仕事の会話を楽しいと思ってくれるパートナーのおかげと感謝しています。それもまた、二人共々、一度失敗をしているからなのかもしれません。

(同窓会のご協力を得て「先輩からの言葉」を掲載しています。)

#### ※今後の予定（進路関係）

- 10月25日（水）共通テスト志願票確認はがきの内容確認.. 志願票のコピー持参のこと
- 29日（日）実力テスト.. 3年生、第3回全統記述模試（河合塾）、校内実施
- 11月7日（火）実力テスト.. 午後、3年生、第3回入学共通テスト模試（ベネッセ・駿台）
- 8日（水）実力テスト.. 1年生～3年生 ※1・2年生は総合学力テスト（ベネッセ）
- 19日（日）実力テスト.. 3年生、全統プレ共通テスト（河合塾）、校外実施（国学院渋谷キャンパス）